

## 三十七 北海道

北海道に初めて行ったのは昭和十二年でした。その時は札幌、旭川などだいたい北海道の西側を、あちこち回って運動したのです。そして十一月三日、函館を立つ時、ひどい吹雪にあったので、北海道に行く時には寒さに向かう時でなく、四月とか五月とか、暑さに向かう時に行かねばいけないと思い、それから三十四年まで二十二年間、北海道には行かなかったのです。四月や五月はこちで用事があるので北海道には行けなかったのです。最初に行った時、小樽商業（北海道庁立商業で庁商といっていた）に速記クラブができ、翌十三年から全国大会に北海道代表で参加するようになったのです。

昭和三十四年、北日本の大会を函館で開くことになり、そのためには私が行って準備しなければならなくなり、九月、二度目の北海道に出かけたのです。行ってみると思いのほか暖かですっかり準備して帰ったのです。このときはついでに北海道の東側・・・帯広、釧路、根室方面まで回って運動したので、釧路商業からも全国大会に参加するようになったのです。

旭川の第十二師団長上妻正康陸将の招聘でその管轄内にある四連隊を回るときは、三月の最も寒い時期に行ったこともあるので、今では北海道は時期のいかんを問わず、いつでも行けるように思っています。